

DIONavi.

ドリリング時注水方法

Flapless Surgical Guided System

Flapless Guide Surgery時の正しい注水方法



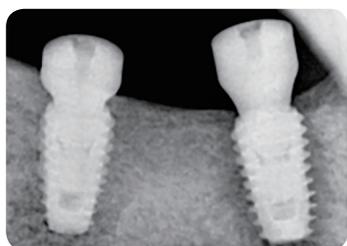
注水を伴うドリリング

Flapless Guide Surgeryで外部注水する場合は、**粘膜とガイドによって骨まで注水は困難です。**
したがって、Flapless Guide Surgery時には低速のドリリングにより発熱を最小限に抑えながら、ドリリングが終わった後に、**注水用ニードルをインプラント埋入窩まで位置させて注水します。**

低速ドリリング時の正しい注水方法

各ドリリングの段階ごとにインプラント埋入窩洗浄と吸引を推奨

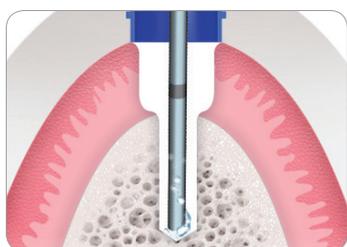
50RPM以下の低速ドリリング時には無注水を原則とするが、Bone Heating防止とインプラント埋入窩中のParticleを完璧に除去のするために、各ドリリングの段階ごとにインプラント埋入窩まで洗浄と吸引の繰り返しを推奨しております。



Bone Heating

key point ▶ ドリリングは 10秒以内に

骨密度が高いケースで低速でドリリングする場合には、ドリリング時間が長くなるとBone Heatingの恐れがあるため、ドリリング時間は10秒を超えないようにして下さい。ドリリングの時間が長くなりそうな場合、10秒以内のドリリングをして注水した後に再びドリリングをして下さい。

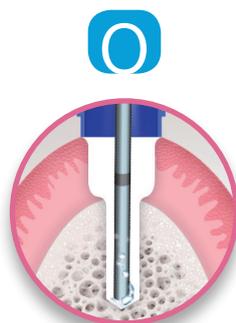
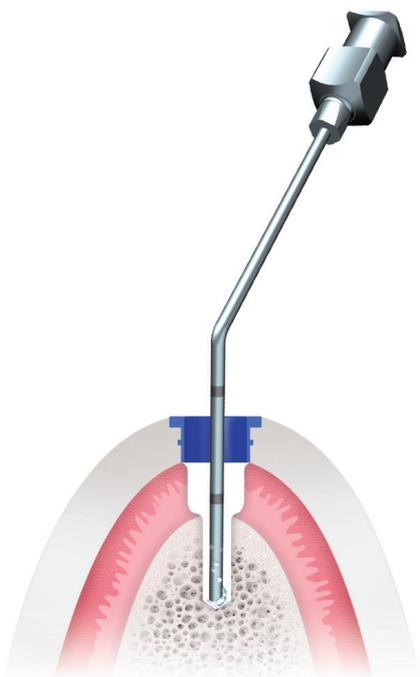


key point ▶ 注水用ニードルはインプラント埋入窩の深さまで

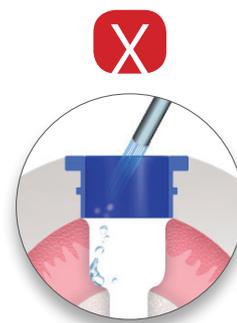
各ドリリングの段階ごとに注水用ニードルをインプラント埋入窩まで位置させ洗浄します。洗浄後インプラント埋入窩内のParticle除去のために吸引します。
→ インプラント埋入窩まで十分な注水を通じた熱発生防止
→ インプラント埋入窩内のParticle完全除去

注水用ニードル 使用法

注水用ニードルをインプラント埋入窩まで位置させて使用しなければ
Bone Heating防止とインプラント埋入窩内のParticleを完全に除去することができません。

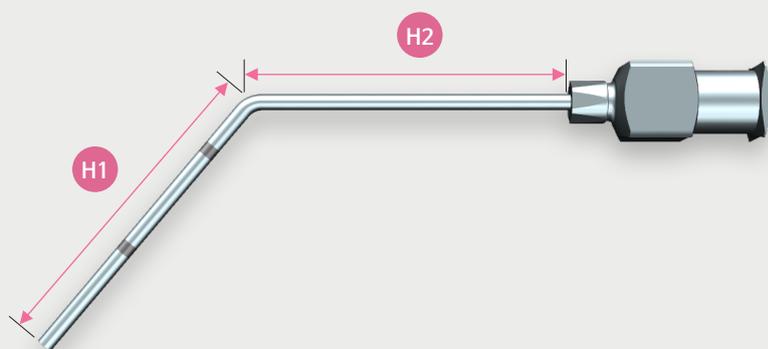


ニードルがインプラント
埋入窩内まで配置されて
注水する



ニードルが深く位置されて
いないため骨の中まで
注水がされない

注水用ニードル スペック



[Code : MNTL]

Spec. : 18G OD : 1/2"

Code	H1	H2
MNTE	30	50
MNTL	25	25

推奨シリンジ規格 : 30 ~ 50cc
(施術前冷蔵保管)